

《議事録の作成例》

特定非営利活動法人〇〇〇〇設立総会議事録

1 日 時 〇〇年〇〇月〇〇日 〇〇時から〇〇時まで

2 場 所 栃木県〇〇市〇〇町〇番〇号

3 出席者数 〇〇名（うち表決委任者〇名、書面表決者〇名）

4 審議事項

(1) 法人の設立について

(2) 定款の制定について

(3) 役員を選出について

(4) 法人が特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号に該当することの確認について

(5) 設立初年度及び翌年度の事業計画書について

(6) 設立初年度及び翌年度の活動予算書について

(7) 〇〇〇〇について

(8) 申請書類の字句の修正の〇〇〇〇への委任について

5 議事の経過の概要及び議決の結果

定刻に至り、司会者〇〇〇〇が開会を宣言し、本日の設立総会の議長の選出を諮ったところ、満場一致で、〇〇〇〇が議長に選任された。

審議の前に、議長が、議事録署名人について諮ったところ、満場一致で、〇〇〇〇及び〇〇〇〇の両名が議事録署名人に選任された。

(1) 法人の設立について

議長は、「設立趣旨書」を設立発起人〇〇〇〇に朗読させ、「特定非営利活動法人〇〇〇〇」の設立に至る経緯を説明させた後、特定非営利活動法人を設立することについて、出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で可決決定された。

(2) 定款の制定について

議長は、「定款（案）」を〇〇〇〇に朗読させるとともに、その内容を説明させた後、これを出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で、原案のとおり可決決定された。

(3) 役員を選出について

議長は、「役員名簿（案）」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者に諮ったと

↑
表決委任者、書面表決者等がある場合は、それがわかるように記載します。

ころ、異議無く満場一致で、原案のとおり可決決定された。

- (4) 法人が特定非営利活動促進法第2条第2項第2号及び同法第12条第1項第3号に該当することの確認について

議長は、〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で、確認された。

- (5) 設立初年度及び翌年度の事業計画書について

議長は、「事業計画書(案)」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で、原案のとおり可決決定された。

- (6) 設立初年度及び翌年度の活動予算書について

議長は、「活動予算書(案)」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で、原案のとおり可決決定された。

- (7) 〇〇〇〇について

議長は、「〇〇〇〇(案)」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で、原案のとおり可決決定された。

- (8) 申請書類の字句の修正の〇〇〇〇への委任について

議長は、「申請書類の字句の修正の〇〇〇〇への委任(案)」について〇〇〇〇に説明させた後、これを出席者に諮ったところ、異議無く満場一致で、原案のとおり可決決定された。

以上をもって設立総会の議案全部の審議を終了したので、議長は〇時閉会を宣言した。

以上の議決を明確にするため、議長並びに議事録署名人は、次に署名する。

〇年〇月〇日

議長 〇〇〇〇

議事録署名人 〇〇〇〇

同 〇〇〇〇

原本は法人で保管すべきものです。

コピーしたものを栃木県(権限移譲市町)に提出してください。原本証明は不要です。